

第5期

運用報告書(全体版)

シャリア関連アセアン株式オープン (愛称 イスカンダルの光)

【2020年3月16日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「シャリア関連アセアン株式オープン（愛称 イスカンダルの光）」は、2020年3月16日に第5期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	2015年3月16日から2025年3月14日までです。
運用方針	東南アジア諸国連合（アセアン）加盟国の取引所上場（上場予定を含みます。）株式（DR（預託証券）を含みます。）のなかから、原則としてイスラムの投資適格とみなされた銘柄（シャリア適格銘柄）に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	東南アジア諸国連合（アセアン）加盟各国の取引所上場（上場予定を含みます。）株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年3月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ダウ・ジョーンズ・イスラム市場 ASEANインデックス (米ドル建て、円換算後)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額	
	(分配落)	税分 込配	み金 騰落	期中 騰落	中率 (参考指数)				
(設定日) 2015年3月16日	円 10,000		円 —	% —	ポイント 153,465.382	% —	% —	百万円 2,602	
1期(2016年3月15日)	7,911		0	△20.9	127,390.316	△17.0	92.2	—	2,384
2期(2017年3月15日)	7,344		0	△7.2	124,822.507	△2.0	88.7	—	1,760
3期(2018年3月15日)	7,024		0	△4.4	133,746.131	7.1	90.5	—	1,160
4期(2019年3月15日)	6,276		0	△10.6	123,579.521	△7.6	89.3	—	740
5期(2020年3月16日)	4,975		0	△20.7	92,301.818	△25.3	85.5	—	402

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス（米ドル建て、円換算後）は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス（米ドル建て、円換算後）は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ダウ・ジョーンズ・イスラム市場 ASEANインデックス (米ドル建て、円換算後) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年 3月15日	円 6,276	% —	ポイント 123,579.521	% —	% 89.3	% —
3月末	6,236	△ 0.6	123,107.888	△ 0.4	89.6	—
4月末	6,373	1.5	124,533.790	0.8	90.7	—
5月末	6,046	△ 3.7	117,232.826	△ 5.1	91.8	—
6月末	6,378	1.6	124,639.733	0.9	84.1	—
7月末	6,376	1.6	124,421.046	0.7	90.3	—
8月末	5,979	△ 4.7	117,177.328	△ 5.2	88.6	—
9月末	6,152	△ 2.0	119,240.808	△ 3.5	84.4	—
10月末	6,279	0.0	122,015.283	△ 1.3	88.5	—
11月末	6,223	△ 0.8	120,336.322	△ 2.6	90.8	—
12月末	6,399	2.0	123,457.686	△ 0.1	93.8	—
2020年 1月末	6,245	△ 0.5	119,026.993	△ 3.7	88.5	—
2月末	5,830	△ 7.1	109,922.435	△11.1	88.7	—
(期 末) 2020年 3月16日	4,975	△20.7	92,301.818	△25.3	85.5	—

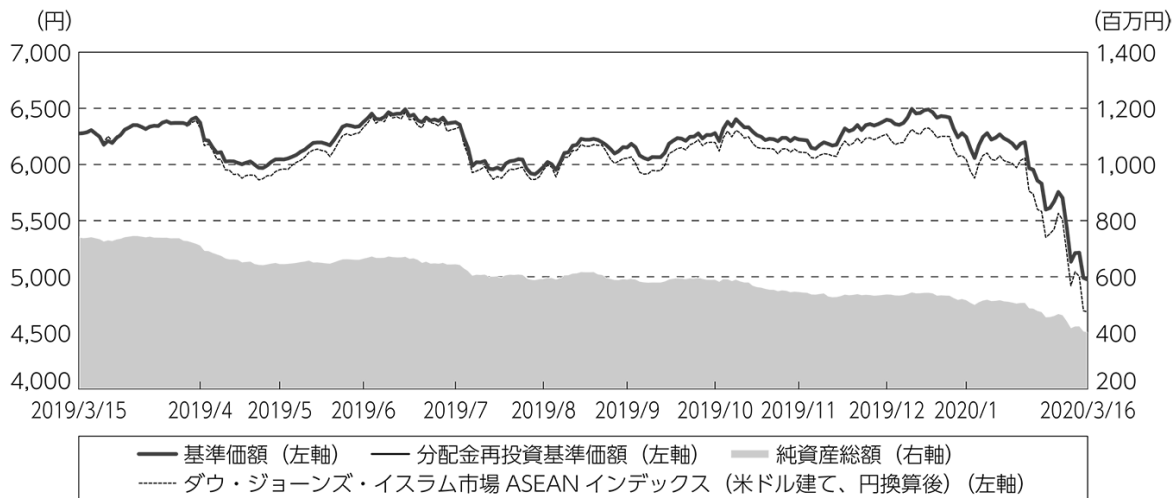
(注) 騰落率は期首比。

ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックスはS&Pダウ・ジョーンズ・インデックス（「SPDJ」）の商品であり、これを利用するライセンスが岡三アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが岡三アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックスは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックスの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2019年3月16日～2020年3月16日）



期首：6,276円

期末：4,975円（既払分配金（税引前）：0円）

騰落率：△ 20.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス（米ドル建て、円換算後）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2019年3月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- 株式市場において、マレーシアのゴム製品加工会社の株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- 株式市場において、シンガポールの通信会社やマレーシアの建材メーカー、タイの石油会社などの株価が下落し、基準価額にマイナスに影響しました。
- 為替市場において、マレーシアリングgitやシンガポールドルなどの通貨が円に対して下落し、基準価額にマイナスに影響しました。

投資環境

（2019年3月16日～2020年3月16日）

アセアン株式市場は、期初から2019年4月にかけては、タイやインドネシアの総選挙実施を前に、経済政策への期待から堅調に推移しました。5月以降は米中通商摩擦に対する警戒感が高まる一方、主要国が金融緩和姿勢を強めたことが下支えとなり、もみ合う展開となりました。9月から11月にかけては、各国で景気刺激策や金融緩和策が実施されたことを受けて上昇しました。12月から2020年1月中旬にかけては、米中通商協議が第一段階の合意に達したことを受けて、堅調に推移しました。しかし、1月中旬から期末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大懸念が急速に強まり、下落しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2019年3月16日～2020年3月16日）

運用スタンスは、政策、海外株式市場、商品市況、金融市場の動向を踏まえて、株式組入比率を概ね83%～94%程度で推移させました。

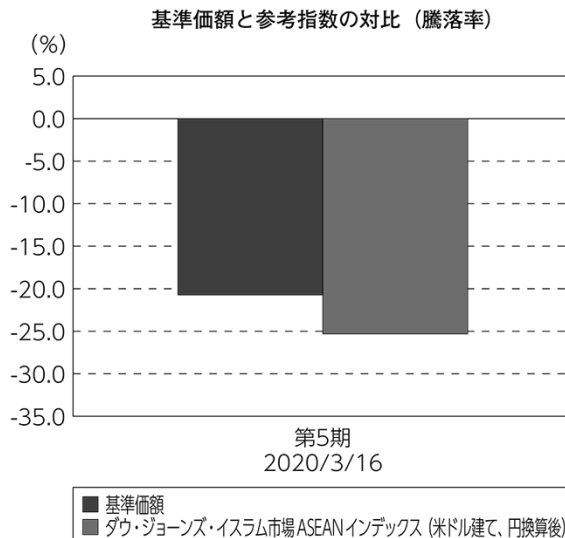
ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックスの構成銘柄の中から、成長性や業績モメンタムに着目し、財務分析やバリュエーション分析等を行い、コミュニケーションサービス株やエネルギー株のウェイトを引き上げた一方、素材株や情報技術株のウェイトを引き下げました。

国別配分については、マクロ動向や政策スタンスに注目し、マレーシアやインドネシアのウェイトを引き上げた一方、シンガポールやタイのウェイトを引き下げました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2019年3月16日～2020年3月16日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当期における当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス（米ドル建て、円換算後）の騰落率を4.6%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス（米ドル建て、円換算後）です。

分配金

（2019年3月16日～2020年3月16日）

当ファンドは、毎年3月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象収益とします。分配金額は委託会社が分配可能額、基準価額水準などを勘案のうえ決定します。

当期の分配は見送りといたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第 5 期
	2019年3月16日～ 2020年3月16日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	77

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当面のアセアン株式市場につきましては、上値の重い展開が続くことが予想されます。中国で発生した新型コロナウイルスが世界中で猛威を振り、各国が感染拡大を食い止めようとヒトやモノの移動を制限していることで、世界の経済成長が鈍化するとの懸念が強まっています。一方で、各国政府が経済活動を緩和させるために財政政策や、政策金利や預金準備率の引き下げを含めた金融緩和策の実施を検討していることは株式市場の下支え要因になると想定されます。

運用方針につきましては引き続き、投資助言元であるフィリップ・キャピタル・マネジメント（マレーシア）S d n . B h d . のモデルポートフォリオに基づいて、政策の方向性や個別銘柄の株価動向に留意しながら、業績見通しが相対的に良好な銘柄や予想配当利回りが相対的に高い銘柄を中心にウェイト付けを行い、運用する方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2019年3月16日～2020年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	121	1.941	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(68)	(1.103)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(48)	(0.772)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.066)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	16	0.262	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(16)	(0.261)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 新 株 予 約 権 証 券 ）	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	5	0.081	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(5)	(0.081)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 新 株 予 約 権 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	14	0.233	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(14)	(0.218)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.013)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	156	2.517	
期中の平均基準価額は、6,209円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

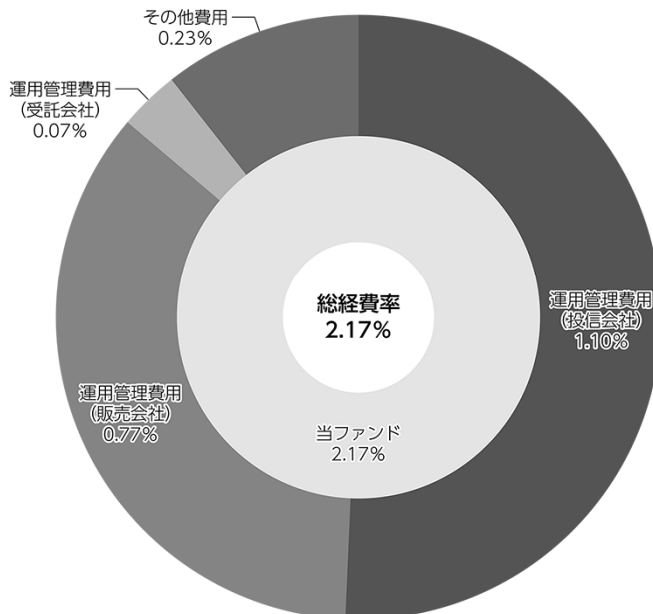
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.17%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年3月16日～2020年3月16日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	シンガポール	百株 830	千シンガポールドル 101	百株 3,138	千シンガポールドル 729
	マレーシア	9,755 (3,080)	千マレーシアリンギット 3,224 (-)	14,739 (-)	千マレーシアリンギット 6,095 (45)
	タイ	1,451 (178)	千タイバーツ 7,980 (709)	6,200 (113)	千タイバーツ 23,907 (709)
	フィリピン	812	千フィリピンペソ 3,827	1,866	千フィリピンペソ 10,262
	インドネシア	6,380 (2,000)	千インドネシアルピア 2,894,247 (-)	11,107	千インドネシアルピア 4,124,589

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

新株予約権証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	マレーシア	口 -	千マレーシアリンギット -	口 168,000	千マレーシアリンギット 60
		(168,000)	(45)		

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は権利行使、権利行使期間満了等による増減分です。

○株式売買比率

(2019年3月16日～2020年3月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	506,652千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	537,870千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.94

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

（2019年3月16日～2020年3月16日）

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	151	81	53.6	355	206	58.0
新株予約権証券	—	—	—	1	1	100.0

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,578千円
うち利害関係人への支払額 (B)	860千円
(B) / (A)	54.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN INTERNATIONAL ASIA LTD/HONG KONGです。

○組入資産の明細

（2020年3月16日現在）

外国株式

銘 柄	株 数	株 数	期 末		業 種 等
			評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポールドル	千円	
COMFORTDELGRO CORP LTD	500	300	51	3,871	運輸
SINGAPORE AIRLINES LTD	230	—	—	—	運輸
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	2,140	1,610	425	32,073	電気通信サービス
SIA ENGINEERING CO LTD	800	480	95	7,171	運輸
SILVERLAKE AXIS LTD	2,585	1,785	48	3,636	ソフトウェア・サービス
SINGAPORE POST LTD	200	80	5	401	運輸
RAFFLES MEDICAL GROUP LTD	150	68	5	431	ヘルスケア機器・サービス
VENTURE CORP LTD	150	124	189	14,325	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数	株 数	820	61,911	
	銘 柄 数 < 比 率 >	8	7	< 15.4% >	
(マレーシア)			千マレーシアリンギット		
DIGI.COM BHD	700	49	20	500	電気通信サービス
IOI CORP BHD	105	47	17	429	食品・飲料・タバコ
KUALA LUMPUR KEPONG BHD	19	10	18	465	食品・飲料・タバコ
SIME DARBY BERHAD	700	97	16	413	資本財
TELEKOM MALAYSIA BHD	300	56	18	468	電気通信サービス
AXIATA GROUP BERHAD	1,300	—	—	—	電気通信サービス
MAXIS BHD	60	37	19	479	電気通信サービス
TENAGA NASIONAL BHD	1,000	—	—	—	公益事業
CAHYA MATA SARAWAK BHD	2,300	100	16	418	素材

シャリア関連アセアン株式オープン（愛称 イスカンダルの光）

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(マレーシア)	百株	百株	千円		
MALAYSIA AIRPORTS HLDGS BHD	200	200	113	2,823	運輸
HAP SENG CONSOLIDATED	30	22	16	421	資本財
HONG LEONG INDUSTRIES BHD	—	100	79	1,984	資本財
KPJ HEALTHCARE BERHAD	—	1,027	93	2,327	ヘルスケア機器・サービス
AEON CO (M) BHD	900	—	—	—	小売
FRASER & NEAVE HOLDINGS BHD	—	7	20	500	食品・飲料・タバコ
NESTLE (MALAYSIA) BERHAD	2	2	27	672	食品・飲料・タバコ
PETRONAS DAGANGAN BHD	15	10	19	473	エネルギー
PETRONAS CHEMICALS GROUP BHD	363	680	297	7,416	素材
PETRONAS GAS BHD	98	60	87	2,178	公益事業
QL RESOURCES BHD	52	26	20	502	食品・飲料・タバコ
DIALOG GROUP BHD	1,290	1,740	556	13,864	エネルギー
GLOBETRONICS TECHNOLOGY BHD	200	—	—	—	半導体・半導体製造装置
UCHI TECHNOLOGIES BHD	1,439	1,439	333	8,312	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TOP GLOVE CORP BHD	734	869	542	13,502	ヘルスケア機器・サービス
KOSSAN RUBBER INDUSTRIES	1,118	718	364	9,082	ヘルスケア機器・サービス
VITROX CORP BHD	—	100	76	1,892	半導体・半導体製造装置
SCIENTEX BHD	408	228	193	4,819	素材
HARTALEGA HOLDINGS BHD	800	800	484	12,071	ヘルスケア機器・サービス
INARI AMERTRON BHD	810	1,870	239	5,960	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
IHH HEALTHCARE BHD	60	36	19	482	ヘルスケア機器・サービス
WESTPORTS HOLDINGS BHD	100	59	19	493	運輸
PRESS METAL ALUMINIUM HOLDIN	700	1,300	492	12,268	素材
SIME DARBY PROPERTY BHD	300	—	—	—	不動産
SIME DARBY PLANTATION BHD	300	42	16	419	食品・飲料・タバコ
BERMAZ AUTO BHD	1,500	2,858	422	10,532	小売
SERMA DINAMIK HOLDINGS BHD	2,800	4,210	724	18,030	エネルギー
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額	
	銘柄 数 < 比 率 >	32	31	—	< 33.4% >
(タイ)			千タイバーツ		
GLOW ENERGY PCL - NVDR	150	—	—	—	公益事業
PTT EXPLOR & PROD PCL-NVDR	500	341	2,259	7,568	エネルギー
PTT GLOBAL CHEMICAL PCL-NVDR	500	492	1,328	4,450	素材
ADVANCED INFO SERVICE PCL-NVDR	305	248	4,402	14,746	電気通信サービス
ROBINSON PCL-NVDR	200	—	—	—	小売
HOME PRODUCT CENTER PCL-NVDR	2,000	1,000	1,210	4,053	小売
AIRPORTS OF THAILAND PC-NVDR	1,400	800	4,520	15,142	運輸
CENTRAL PATTANA PCL-NVDR	595	495	2,400	8,042	不動産
BANGKOK DUSIT MED SERVI-NVDR	100	880	1,751	5,866	ヘルスケア機器・サービス
BUMRUNGRAD HOSPITAL PCL-NVDR	150	123	1,506	5,047	ヘルスケア機器・サービス
SOMBOON ADV TECH - NVDR	1,200	—	—	—	自動車・自動車部品
ENERGY ABSOLUTE PCL-NVDR	400	400	1,310	4,388	公益事業
OSOTSPA PCL-NVDR	—	37	131	440	食品・飲料・タバコ
SIAM WELLNESS GROUP PCL-NVDR	2,000	—	—	—	消費者サービス
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額	
	銘柄 数 < 比 率 >	13	10	—	< 17.3% >
(フィリピン)			千フィリピンペソ		
AYALA LAND INC	2,000	1,912	6,309	13,187	不動産
DMCI HOLDINGS INC	405	405	203	424	資本財
MANILA ELECTRIC COMPANY	18	9	223	466	公益事業
D&L INDUSTRIES INC	530	329	167	350	素材
ROBINSONS RETAIL HOLDINGS IN	756	—	—	—	食品・生活必需品小売り
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	4	—	< 3.6% >

シャリア関連アセアン株式オープン（愛称 イスカンダルの光）

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
(インドネシア)	百株	百株	千円		
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	80	46	51,865	素材	
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	7,900	10,270	3,481,530	電気通信サービス	
UNILEVER INDONESIA TBK PT	500	2,500	1,875,000	家庭用品・パーソナル用品	
CHAROEN POKPHAND INDONESIA PT	300	109	60,495	食品・飲料・タバコ	
UNITED TRACTORS TBK PT	550	550	858,000	エネルギー	
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK	160	—	—	素材	
MATAHARI DEPARTMENT STORE TB	2,000	2,000	424,000	小売	
CHANDRA ASRI PETROCHEMICAL	—	81	52,650	素材	
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR T	120	65	71,337	食品・飲料・タバコ	
KALBE FARMA TBK PT	4,000	2,090	217,360	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ACE HARDWARE INDONESIA	4,300	2,300	323,150	小売	
BANK TABUNGAN PENSIUNAN NASI	—	897	304,980	銀行	
LINK NET TBK PT	6,720	2,720	938,400	電気通信サービス	
MITRA KELUARGA KARYASEHAT TB	—	275	51,012	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	26,630 11	23,903 13	8,709,780 — <15.8%>	63,581 — <15.8%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	67,297 69	54,620 65	— — <85.5%>	343,873 — <85.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年3月16日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 343,873	% 84.1
コール・ローン等、その他	65,218	15.9
投資信託財産総額	409,091	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産（352,357千円）の投資信託財産総額（409,091千円）に対する比率は86.1%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1シンガポールドル=75.46円、1マレーシアリングギット=24.90円、1タイバーツ=3.35円、1フィリピンペソ=2.09円、1インドネシアルピア=0.0073円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年3月16日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	409,091,241
コール・ローン等	63,839,375
株式(評価額)	343,873,871
未収配当金	1,377,995
(B) 負債	6,774,333
未払解約金	1,492,800
未払信託報酬	5,245,250
未払利息	95
その他未払費用	36,188
(C) 純資産総額(A-B)	402,316,908
元本	808,605,113
次期繰越損益金	△406,288,205
(D) 受益権総口数	808,605,113口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,975円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は406,288,205円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.4975円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は1,179,473,569円、期中追加設定元本額は51,141円、期中一部解約元本額は370,919,597円です。

○損益の状況（2019年3月16日～2020年3月16日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	15,196,012
受取配当金	15,217,087
受取利息	279
支払利息	△ 21,354
(B) 有価証券売買損益	△107,478,268
売買益	31,607,806
売買損	△139,086,074
(C) 信託報酬等	△ 13,018,347
(D) 当期損益金(A+B+C)	△105,300,603
(E) 前期繰越損益金	△277,072,725
(F) 追加信託差損益金	△ 23,914,877
(配当等相当額)	(683,365)
(売買損益相当額)	(△ 24,598,242)
(G) 計(D+E+F)	△406,288,205
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△406,288,205
追加信託差損益金	△ 23,914,877
(配当等相当額)	(683,365)
(売買損益相当額)	(△ 24,598,242)
分配準備積立金	5,612,588
繰越損益金	△387,985,916

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第5期
(a) 配当等収益(費用控除後)	2,177,665円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	683,365円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	3,434,923円
分配対象収益(a+b+c+d)	6,295,953円
分配対象収益(1万口当たり)	77円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

〈お知らせ〉

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。